

令和七年度採用 小学校

| 教科（科目） | 小学校 |
|--------|-----|
| 受験番号   |     |

一 次の文章を読んで、後の(1)～(2)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

---

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

---

## 著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(出典 源河亨 著『美味<sup>あじ</sup>しい』とは何か)

(1) 本文中の ア エ に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、次の

①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は11。

- |   |        |       |       |        |
|---|--------|-------|-------|--------|
| ① | ア つまり  | イ だが  | ウ そして | エ 逆に   |
| ② | ア たとえば | イ だが  | ウ しかも | エ 逆に   |
| ③ | ア たとえば | イ そして | ウ しかも | エ つまり  |
| ④ | ア そして  | イ また  | ウ つまり | エ たとえば |
| ⑤ | ア たとえば | イ また  | ウ つまり | エ しかし  |

(2) 次のア～オについて、本文に書かれている内容として最も適切な組合せを、次の

①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は12。

ア 体験は言語化されることによって、他人から判断材料をもらえるとというメリットがある。一方で、言語化した当人は、他者からの言語化を通してでしか、メリットを得ることができない。

イ 体験したことは、言語化することで、より明確なものとなる。言語化は特定の特別さを際立たせてくれるもので、体験の特別さを奪うものではない。

ウ 言葉には、判断材料を与えるという役割があるとともに、体験の代わりにまでなり得るという言葉そのものの持つ目的がある。

エ 自分では体験していない物事でも、言語化された他人の体験について知ること、そこから得られた情報に基づいて自分の行動を決定することができる。

オ 体験を言葉にして伝えることで、それを体験していない人にも情報を伝えることができる。そのため、体験の代わりを言葉に求めることは、言葉の目的そのものを理解していることにつながる。

- |   |     |   |     |   |     |   |     |   |     |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| ① | ア・イ | ② | ア・ウ | ③ | イ・エ | ④ | ウ・オ | ⑤ | エ・オ |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|

2 次の（１）～（１８）の問いに答えよ。

（１） 次の資料 a～c にある（ア）は，島根県・山口県・岡山県・香川県・高知県のいずれかである。（ア）に当てはまる県として最も適切なものを，下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は１３。

a 雨温図（ア）      b なすの収穫量      c 東京市場でのなすの入荷量

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

（「理科年表2020」より作成）

（「総務省統計局資料」より作成）

（「東京都中央市場HP」より作成）

① 島根県      ② 山口県      ③ 岡山県      ④ 香川県      ⑤ 高知県

- (2) 次の中世の東アジアの様子についての説明ア～エについて、その説明が、適切であるものを「○」、適切でないものを「×」としたとき、その組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は14。

ア 鎌倉時代には、民衆や武士の心のよりどころとして、新しい仏教が起こった。栄西や道元は、座禅によって自分の力でさとりを開こうとする禅宗を宋から伝えた。

イ 15世紀に、琉球では尚氏が沖縄島を統一し、首里を都とする琉球王国を建国した。中国の元や日本の鎌倉幕府、東南アジアに船を送って交易をし、中継貿易で栄えた。

ウ 1543年にポルトガル人を乗せた中国人倭寇船が、種子島に漂着したことで、日本に鉄砲が伝えられた。1549年には、イエズス会の宣教師ザビエルが、キリスト教を伝えるために来日した。かれらは、各地に教会のほか学校・病院・孤児院などを建設し、布教だけでなく慈善事業も行った。

エ 豊臣秀吉が天下統一を果たすと、蝦夷地や樺太の測量調査を行って支配を進めた。蝦夷地では中国北部と交易をしたり、ロシア使節が蝦夷地に来航したりと交流が盛んで、各地の産品の中継地として栄えた。

|   | ア | イ | ウ | エ |
|---|---|---|---|---|
| ① | ○ | ○ | ○ | × |
| ② | × | ○ | × | ○ |
| ③ | ○ | × | × | × |
| ④ | × | × | × | ○ |
| ⑤ | ○ | × | ○ | × |

- (3)  $90^\circ < \theta < 180^\circ$ ,  $\sin \theta = \frac{1}{5}$  のとき,  $\tan \theta$  の値を, 下記の①～⑤の中から一つ選べ。  
解答番号は 15。

- ①  $-2\sqrt{6}$       ②  $-\frac{\sqrt{6}}{12}$       ③  $\pm\frac{\sqrt{6}}{12}$       ④  $\frac{\sqrt{6}}{12}$       ⑤  $2\sqrt{6}$

- (4)  $x^2 - 9 < 0$  を満たす全ての  $x$  が,  $x^2 - 2kx + k^2 - 16 < 0$  を満たすとき,  $k$  の値の範囲を, 下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は 16。

- ①  $-1 < k < 1$   
②  $k < -1, 1 < k$   
③  $k \leq -1, 1 \leq k$   
④  $-1 \leq k \leq 1$   
⑤  $-1 \leq k < 1$

- (5) 下図のように,  $\triangle ABC$  の辺  $AB$  上に点  $D$ , 辺  $AC$  上に点  $E$  をとり, 直線  $DE$  と辺  $BC$  の延長線との交点を  $F$  とする。 $AD : DB = 2 : 3$ ,  $BC : CF = 2 : 1$  のとき,  $\triangle ADE : \triangle ABC$  を, 下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は 17。

著作権保護の観点により、  
掲載いたしません。

- ①  $2 : 11$       ②  $2 : 15$       ③  $4 : 15$       ④  $8 : 15$       ⑤  $8 : 35$

(6) 物質A, B, Cについて, 以下のような方法で, 質量と体積を測った。

- (ア) Aの物質の質量を電子てんびんで測った。  
(イ) メスシリンダーに汲み置きの水を入れ, 目盛りを読んだ。  
(ウ) メスシリンダーの中に, 物質Aを入れて, 目盛りを読みとり, 増えた体積を求めた。

物質B, Cも同様に行った。

室温 20℃ の環境下でこの実験を行った結果, 下の表1のようなデータが得られた。これらのことから物質A, B, Cの組合せとして最も適切なものを, 表2を参照し, 下記の①～⑥の中から一つ選べ。解答番号は18。

著作権保護の観点により、  
掲載いたしません。

表1 実験結果

| 物質 | 質量 [g] | 増えた体積 [cm <sup>3</sup> ] |
|----|--------|--------------------------|
| A  | 62.96  | 8.0                      |
| B  | 5.41   | 2.0                      |
| C  | 35.84  | 4.0                      |

表2 いろいろな物質の密度 (20℃時)

| 物質     | 密度 [g/cm <sup>3</sup> ] |
|--------|-------------------------|
| 金      | 19.32                   |
| 水銀     | 13.55                   |
| 鉛      | 11.35                   |
| 銀      | 10.50                   |
| 銅      | 8.96                    |
| 鉄      | 7.87                    |
| アルミニウム | 2.70                    |

- |            |          |          |
|------------|----------|----------|
| ① A 鉄      | B アルミニウム | C 銅      |
| ② A 鉄      | B 銅      | C アルミニウム |
| ③ A 銅      | B アルミニウム | C 鉄      |
| ④ A 銅      | B 鉄      | C アルミニウム |
| ⑤ A アルミニウム | B 鉄      | C 銅      |
| ⑥ A アルミニウム | B 銅      | C 鉄      |

- (7) 次の図は、体循環と肺循環のモデルを示したものである。図中のア～エに当てはまる血管の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑧の中から一つ選べ。解答番号は19。

著作権保護の観点により、  
掲載いたしません。

- |   |   |     |   |     |   |     |   |     |
|---|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| ① | ア | 大静脈 | イ | 大動脈 | ウ | 肺静脈 | エ | 肺動脈 |
| ② | ア | 大静脈 | イ | 大動脈 | ウ | 肺動脈 | エ | 肺静脈 |
| ③ | ア | 大動脈 | イ | 大静脈 | ウ | 肺静脈 | エ | 肺動脈 |
| ④ | ア | 大動脈 | イ | 大静脈 | ウ | 肺動脈 | エ | 肺静脈 |
| ⑤ | ア | 肺動脈 | イ | 肺静脈 | ウ | 大動脈 | エ | 大静脈 |
| ⑥ | ア | 肺動脈 | イ | 肺静脈 | ウ | 大静脈 | エ | 大動脈 |
| ⑦ | ア | 肺静脈 | イ | 肺動脈 | ウ | 大動脈 | エ | 大静脈 |
| ⑧ | ア | 肺静脈 | イ | 肺動脈 | ウ | 大静脈 | エ | 大動脈 |

- (8) 次の楽譜は、芙龍明子 作詞／橋本祥路 作曲「夢の世界を」の一部である。楽譜のとおり演奏すると、何小節分の長さになるか。下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は20。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- ① 28 小節
- ② 24 小節
- ③ 20 小節
- ④ 16 小節
- ⑤ 12 小節

- (9) 次の文章は、「小学校学習指導要領（平成 29 年 3 月告示 文部科学省）第 2 章 各教科 第 7 節 図画工作 第 2 各学年の目標及び内容〔第 1 学年及び第 2 学年〕 2 内容 A 表現」の一部である。( A ) ～ ( D ) に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は 2 1。

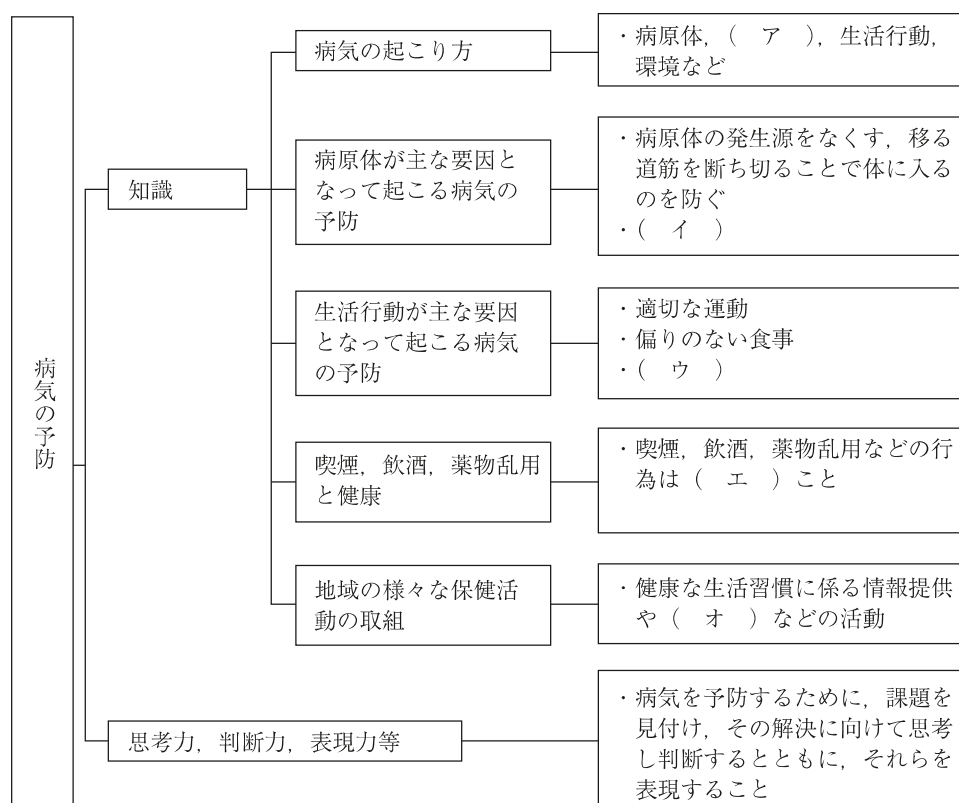
(2) 表現の活動を通して、技能に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 造形遊びをする活動を通して、身近で扱いやすい材料や用具に十分に慣れるとともに、( A ), ( B ), ( C ) するなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工夫してつくること。

イ 絵や立体、工作に表す活動を通して、身近で扱いやすい材料や用具に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、( D ) を基に表し方を工夫して表すこと。

|   | A      | B        | C       | D      |
|---|--------|----------|---------|--------|
| ① | 並べたり   | つないだり    | 積んだり    | 表したいこと |
| ② | 並べたり   | つないだり    | 組み合わせたり | 想像したこと |
| ③ | 並べたり   | 切ってつないだり | 組み合わせたり | 表したいこと |
| ④ | 形を変えたり | つないだり    | 組み合わせたり | 想像したこと |
| ⑤ | 形を変えたり | 切ってつないだり | 積んだり    | 表したいこと |

(10) 次の図は「小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 体育編（平成29年7月 文部科学省） 第2章 体育科の目標及び内容 第2節 各学年の目標及び内容〔第5学年及び第6学年〕 2 内容 G 保健 (3) 病気の予防」の一部である。(ア)～(オ)に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は22。



|   | ア     | イ           | ウ          | エ           | オ            |
|---|-------|-------------|------------|-------------|--------------|
| ① | 体の抵抗力 | 体の抵抗力を高めること | 口腔の衛生を保つこと | 健康を損なう原因となる | 予防接種         |
| ② | 体の清潔  | 適切な診療を受けること | がんの予防      | 依存症になりやすい   | 医薬品の正しい使用の指導 |
| ③ | 体の清潔  | 体の抵抗力を高めること | 口腔の衛生を保つこと | 健康を損なう原因となる | 医薬品の正しい使用の指導 |
| ④ | 体の抵抗力 | 適切な診療を受けること | がんの予防      | 依存症になりやすい   | 予防接種         |
| ⑤ | 体の抵抗力 | 体の抵抗力を高めること | がんの予防      | 健康を損なう原因となる | 予防接種         |

(11) 次の文章は、調理の基礎について示したものである。適切でないものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は23。

- ① ジャガイモの芽や緑化した部分には、食中毒を起こす成分が含まれているので取り除く必要がある。
- ② 野菜を弱い火力でいためると調理時間も長くなり水っぽくなるので、強火にして短時間でいためる方がよい。
- ③ あくを除き、色よくしあげるために、青菜は水からゆでる。
- ④ みそ汁の実は、火の通りにくい物から順に加熱する。
- ⑤ 野菜はゆでるとかさが減り、多くの量を食べることができる。

(12) 次の日本語文の意味を表すように、( ) に当てはまる最も適切な語を、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は24。

It was careless of you ( ) your camera in the train.

電車の中にカメラを忘れてくるなんて、君もうかつだったね。

- ① leave
- ② left
- ③ leaving
- ④ to leave
- ⑤ have left

- (13) 次の英文は、音楽についての話である。これに続く  の中の英文(A)～(D)を文章の意味がとおるように並び替えたとき、第2文と第3文の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は25。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(A)

(B)

(C) 著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(D)

|   | 第2文 | 第3文 |
|---|-----|-----|
| ① | (A) | (B) |
| ② | (A) | (D) |
| ③ | (B) | (A) |
| ④ | (B) | (D) |
| ⑤ | (C) | (B) |

- (14) ——線の片仮名を漢字に直したとき、の中の文の——線部と同じ漢字を含むものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は26。

仕事で成功をオサめる。

- ① スイトウを記入する。
- ② ジチカイに参加する。
- ③ 辞書をカンシュウする。
- ④ 書類にオウインする。
- ⑤ 動画をシュウロクする。

- (15) 次の文章は、「小学校学習指導要領（平成29年3月告示 文部科学省）第2章 各教科 第2節 社会」における「第6学年」の目標の一部である。( A ) ～ ( D ) に当てはまる言葉の組合せとして正しいものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は27。

1 目標

社会的事象の見方・考え方を働かせ、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次のとおり ( A ) を育成することを目指す。

- (1) 我が国の政治の考え方と仕組みや働き、国家及び社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた ( B )、我が国と関係の深い国の生活やグローバル化する国際社会における我が国の役割について理解するとともに、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを説明したり、それらを基に ( C ) したりする力を養う。
- (3) 社会的事象について、( D ) に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、我が国の歴史や伝統を大切に国を愛する心情、我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。

|   | A     | B     | C     | D   |
|---|-------|-------|-------|-----|
| ① | 資質・能力 | 文化遺産  | 調査・行動 | 積極的 |
| ② | 能力・技能 | 文化遺産  | 議論    | 主体的 |
| ③ | 資質・能力 | 文化遺産  | 議論    | 主体的 |
| ④ | 能力・技能 | 学問的偉業 | 議論    | 積極的 |
| ⑤ | 資質・能力 | 学問的偉業 | 調査・行動 | 積極的 |

- (16) 質量 20kg の物体を重力に逆らって 2 m だけ高い位置に持ち上げるのに 2 秒かかった。このときの加えた力がした仕事と仕事率の組合せとして最も適切なものを、下記の①～⑧の中から一つ選べ。解答番号は 28。

|   | 仕事   | 仕事率   |
|---|------|-------|
| ① | 100J | 50W   |
| ② | 100J | 100W  |
| ③ | 200J | 200W  |
| ④ | 200J | 400W  |
| ⑤ | 400J | 200W  |
| ⑥ | 400J | 400W  |
| ⑦ | 800J | 800W  |
| ⑧ | 800J | 1600W |

- (17) 次の文章は、「小学校学習指導要領（平成29年3月告示 文部科学省）第2章 各教科 第10節 外国語 第2 各言語の目標及び内容等 英語 1 目標」の一部である。( A )～( C )に当てはまる言葉の組合せとして正しいものを、下記の①～⑤の中から一つ選べ。解答番号は29。

英語学習の特質を踏まえ、以下に示す、聞くこと、読むこと、話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、書くことの五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、第1の(1)及び(2)に示す資質・能力を一体的に育成するとともに、その過程を通して、第1の(3)に示す資質・能力を育成する。

(1) 聞くこと

ア ゆっくりはっきりと話されれば、( A )について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができるようにする。

イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。

ウ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。

(2) 読むこと

ア 活字体で書かれた文字を識別し、( B )ことができるようにする。

イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。

(3) 話すこと〔やり取り〕

ア 基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたりすることができるようにする。

イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、( C )を、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。

ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。

|   | A                  | B                | C           |
|---|--------------------|------------------|-------------|
| ① | 自分のことや<br>身近で簡単な事柄 | 大文字と小文字を<br>区別する | 自分の考えや気持ちなど |
| ② | 自分の興味・<br>関心がある話題  | その読み方を発音する       | 事実や感想など     |
| ③ | 自分のことや<br>身近で簡単な事柄 | その読み方を発音する       | 自分の考えや気持ちなど |
| ④ | 自分の興味・<br>関心がある話題  | 大文字と小文字を<br>区別する | 自分の考えや気持ちなど |
| ⑤ | 自分のことや<br>身近で簡単な事柄 | 大文字と小文字を<br>区別する | 事実や感想など     |

- (18) 次の文章は、「小学校学習指導要領（平成29年3月告示）第1章 総則 第1  
小学校教育の基本と教育課程の役割 2 (2)」の一部である。( A ) ～  
( D ) に当てはまる言葉の組合せとして正しいものを、下記の①～⑤の中から一  
つ選べ。解答番号は30。

学校における道德教育は、特別の教科である道德（以下「道德科」という。）  
を（ A ）として学校の教育活動全体を通じて行うものであり、道德科はも  
とより、各教科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動のそれぞれの  
特質に応じて、児童の（ B ）を考慮して、適切な指導を行うこと。

道德教育は、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の（ C ）に基  
づき、自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として  
他者と共によりよく生きるための基盤となる（ D ）を養うことを目標とす  
ること。

- |   |      |         |        |       |
|---|------|---------|--------|-------|
| ① | A 中核 | B 成長の過程 | C 根本精神 | D 道德性 |
| ② | A 中核 | B 発達の段階 | C 基本理念 | D 人間性 |
| ③ | A 要  | B 成長の過程 | C 基本理念 | D 道德性 |
| ④ | A 要  | B 成長の過程 | C 根本精神 | D 人間性 |
| ⑤ | A 要  | B 発達の段階 | C 根本精神 | D 道德性 |